

「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」 設立趣意書

国内外における人的交流や経済交流が進展するなか、佐世保地域が社会・経済のグローバル化や少子高齢化などへの対応を行い、持続的に発展していくためには、国内のみならず国外の優れた人材を積極的に受け入れるとともに、本地域への定着を図ることが必要となります。

佐世保地域における外国人留学生の受け入れは、その重要な要素のひとつとして、国外の人材育成のみならず、本地域で就学する日本人学生の多文化交流の促進や高等教育機関の国際化にも大きく貢献し、国内外での競争力の向上に資するものとなります。

また外国人留学生の日本文化への理解が促進され、諸外国との国際交流や友好親善につながるとともに、外国人留学生がその架け橋となることが大きく期待されます。

一方で、企業の経済活動に目を向けると、グローバル化の進展に伴い、企業の国際競争がこれまで以上に厳しさを増しています。本地域に所在する企業の国際競争力向上を図るためには、企業の国際展開の一翼を担い、国際社会で活躍できる外国人留学生の育成・活用が必要と考えます。

そこで、佐世保地域の高等教育機関、産業界、行政及び地域が一体となって、留学生の学生生活のサポート機能を充実させ、多文化交流社会を推進するとともに、将来の佐世保地域を支え、国際社会で活躍できる人材を育成し、本地域の活性化に寄与することを目的として、「佐世保地域留学生支援交流推進協議会」を設立いたします。

平成26年10月2日

発起人	長崎国際大学学長	安部	直樹
	長崎県立大学学長	太田	博道
	長崎短期大学学長	安部	恵美子
	佐世保工業高等専門学校校長	中尾	充宏
	佐世保商工会議所会頭	前田	一彦
	佐世保市長	朝長	則男